

2022 年度 住宅地盤セミナー

- ◇ 住宅地盤技士・主任技士資格の更新セミナーです。有効期限内に受講する必要があります。
- ◇ 技術基準書 2019 年第 4 版を中心に不同沈下事例、液状化、施工管理など、住宅地盤に携わる技術者にとって役立つ内容です。
- ◇ 問題を実際に解き、その解説を中心に講義する受講者参加型セミナーです。
- ◇ 「e ラーニング」で開催します。インターネットに接続された PC があれば会社や自宅などで受講することができます。

2013 年度から開催時期を毎年 2 月に移行し、認定資格の有効期限を 3 月末に変更しました。この開催時期変更によりセミナー受講と更新手続きを同時に行なえるようになりました。なお、2022 年度技術者認定資格試験の合格者は受講不要です。取得済みの資格も合わせて更新（延長）されます。

【更新受講】 — 今年度に有効期限を迎え登録更新を同時に行う方（猶予願い提出者はこちら）

第 2018xxxx 号の方は本年度末が期限です。2014、2010、2006 の方も期限です。

【先行受講】 — 有効期限が 2024 年 3 月末以降で先行して受講される方

有効期限の年度でなくても先行して受講することで更新権利を得ることができます。

【一般受講】 — 住宅地盤調査・設計施工に従事し知識向上、資格取得を目指す方

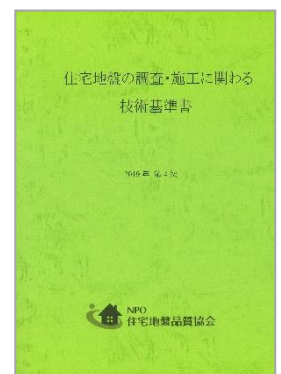
1. 日程および会場 ※今年度は e ラーニングのみです

【e ラーニング受講】 受講可能期間 2023 年 2 月 6 日～3 月 3 日 ※期間内に全カリキュラム修了のこと

2. セミナー内容

- ・ガイダンス
- ・基礎知識自己診断テストおよび解説・講義
- ・計算・記述問題の解説
- ・技術基準書の改訂内容について
※カリキュラムは変更となることがあります。

※地盤工学会 CPD プログラム
認定を申請予定



3. 受講料

【e ラーニング受講】 協会員：6,000 円/名（協会員外：7,000 円/名）テキスト含む

※副教材として最新版の住品協発行「技術基準書 2019 年第 4 版」を配布いたします。

お申し込み受付期間 12 月 5 日(月)から 1 月 13 日(金) まで厳守。

詳細&申込方法は当協会 HP (<https://www.juhinkyo.jp/seminar/ground-seminar/>) をご覧ください。

注意： e ラーニングには PC 環境などの条件があります。「e ラーニング受講に関する注意事項」を必ず確認下さい。